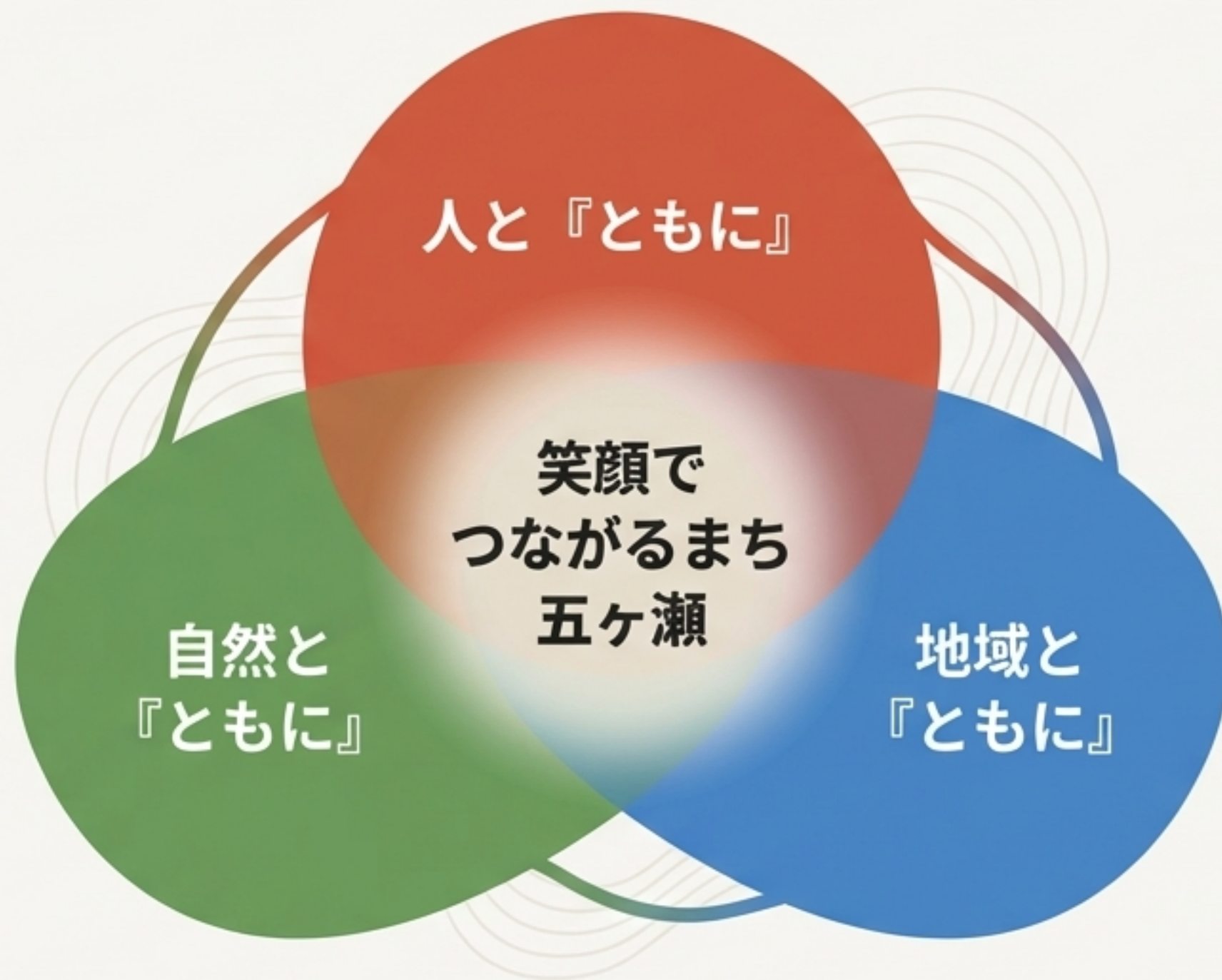




第3期 五ヶ瀬町 まち・ひと・しごと創生総合戦略

令和8年度～12年度 (FY2026-2030) のロードマップ

すべての計画の原点となる、五ヶ瀬の理念



これら3つの要素は不可欠であり、共存・共栄を最大限に発揮することが理想の姿です。

地方創生2.0とSDGsを統合した「第3期」への進化

2015-2020:
第1期 総合戦略

2021-2025:
第2期 総合戦略

統合進化
2026-2030:
第3期
総合戦略
SDGs

「地方創生 2.0」への対応

SDGsの理念「誰一人取り残さない」
社会の実現。各施策をSDGs目標と
視覚的に結びつけ、持続可能なまち
づくりを推進します。



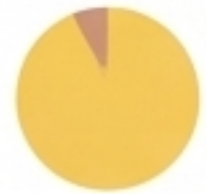
第2期の現在地：成果と直面する課題

雇用

目標：1,700人 → 実績：1,598人

分析：協同組合設立など明るい話題もあるが、農林商工業の事業承継支援が急務。

達成率：94.0%



子育て

目標：年少人口増 → 実績：年少人口割 10.7%

分析：働き方改革と分野横断的な少子化対策へのシフトが必要。

達成率：86.3%



人口・暮らし

目標：3,528人 → 実績：3,194人

分析：高齢者福祉は目標達成が多いが、若者の転出超過・移住定住に大きな課題が残る。

達成率：90.5%



2030年に向けた3つの重点施策（戦略マップ）

2030年マスターターゲット

就業者数: **1,500人** 年少人口割合: **12.4%** 町の人口: **2,906人**

仕事がある
地域づくり

(稼ぐ力と雇用、
担い手の創出)

子どもが育つ
地域づくり

(結婚・出産・子育ての
希望を叶える)

安心して暮らせる
地域づくり

(住んでよかったと思える
まちづくり)

重点施策 1

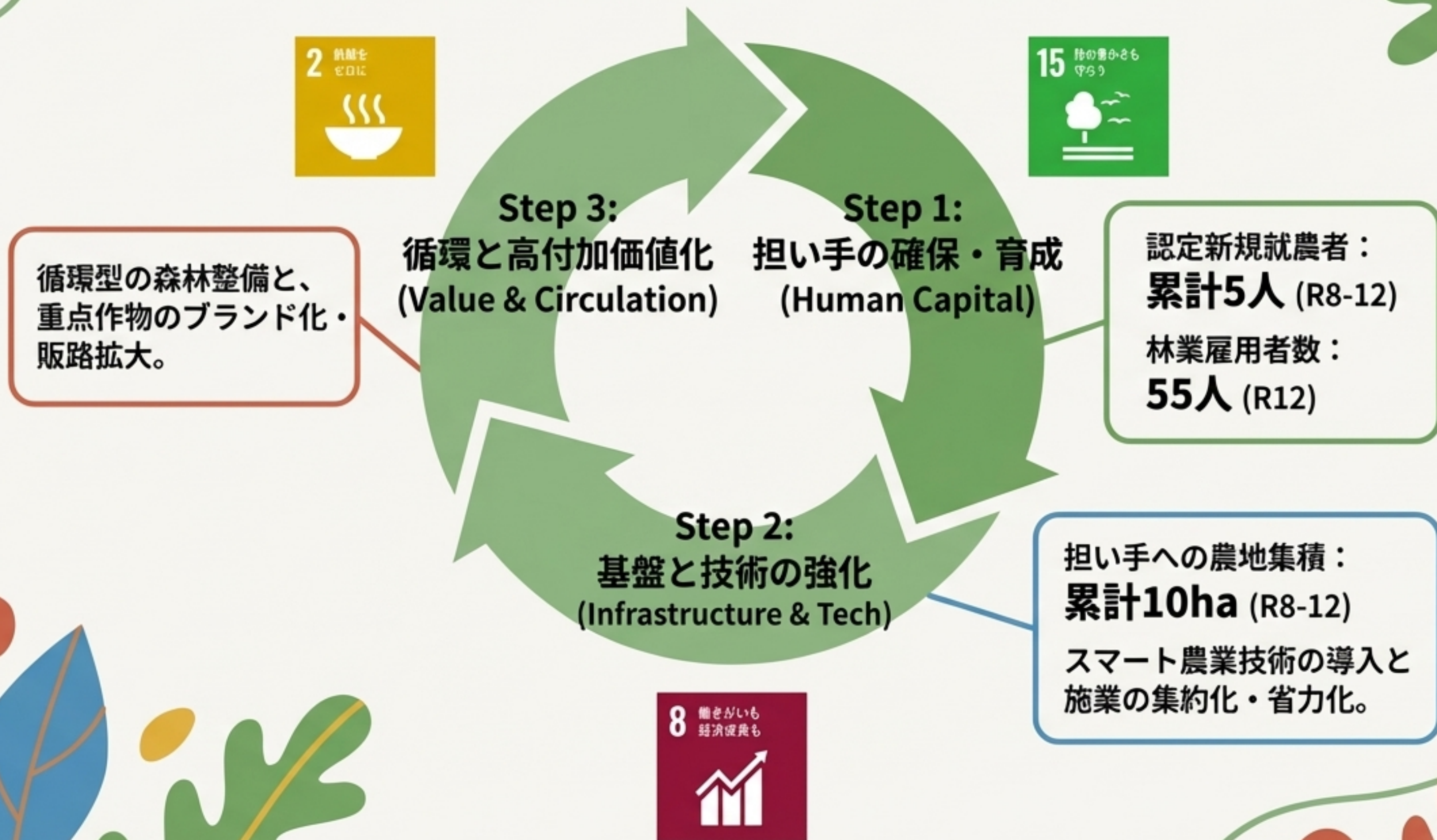
仕事がある地域づくり

稼ぐ力と雇用、担い手の創出

2030 KPI: 町内就業者数 1,500人

地域資源を活かした産業の維持・創出を図り、
若者や移住者が地域で働き続けられる環境をつくる。

持続可能な農林業のエコシステム



商工業・観光・新たな産業のパイプライン

Stage 1 : 既存産業の拡充 (Strengthen Existing)



経営安定・事業承継の支援:

累計10件

Stage 2 : 観光消費の拡大 (Drive Tourism)



全域一体の観光振興・デジタル情報発信

観光客数: **年間500,000人** 観光PR活動: **年間4回**

Stage 3 : 新たな産業の創出 (Foster Startups)



農林畜産業や地域資源
(郷土料理・農業体験)との連携

起業・開業等支援:

累計5件

重点施策 2

子どもが育つ地域づくり

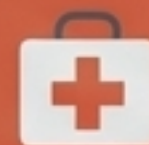
結婚・出産・子育ての希望を叶える

2030 KPI: 年少人口割合 12.4%

子育て支援や教育環境の充実を図り、若い世代が将来に希望を持って暮らし続けられる町を目指す。

切れ目のない子育て・家族支援ライフサイクル

Step 4: 健康と医療 (Health)



子ども医療費助成の更なる充実 (15歳まで)



Step 3: 遊びと環境 (Play)

休日等に遊べる環境整備
子どもの遊び場環境整備: 1箇所



Step 2: 妊娠・出産 (Birth)

安心して出産できる心身ケア体制
出生数: 年間15人



Step 1: 出会い・結婚 (Matchmaking)

婚活イベントの参加者: 年間30人



五ヶ瀬の次世代を創る教育ビジョン

学校教育の充実 (School)

- GIGAスクール構想 (ICT活用能力の育成) と外国語教育の向上。
- 小規模校の特性を活かした個別学習。

**KPI: 学校に対する満足度
3.60点/4点満点**

社会教育の充実 (Community)

- 「読書県みやざき」連携による読書活動推進。
- 文化・芸術・スポーツ機会の提供。

**KPI: 町立図書室貸出数
年間2,700冊**

郷土愛

重点施策 3

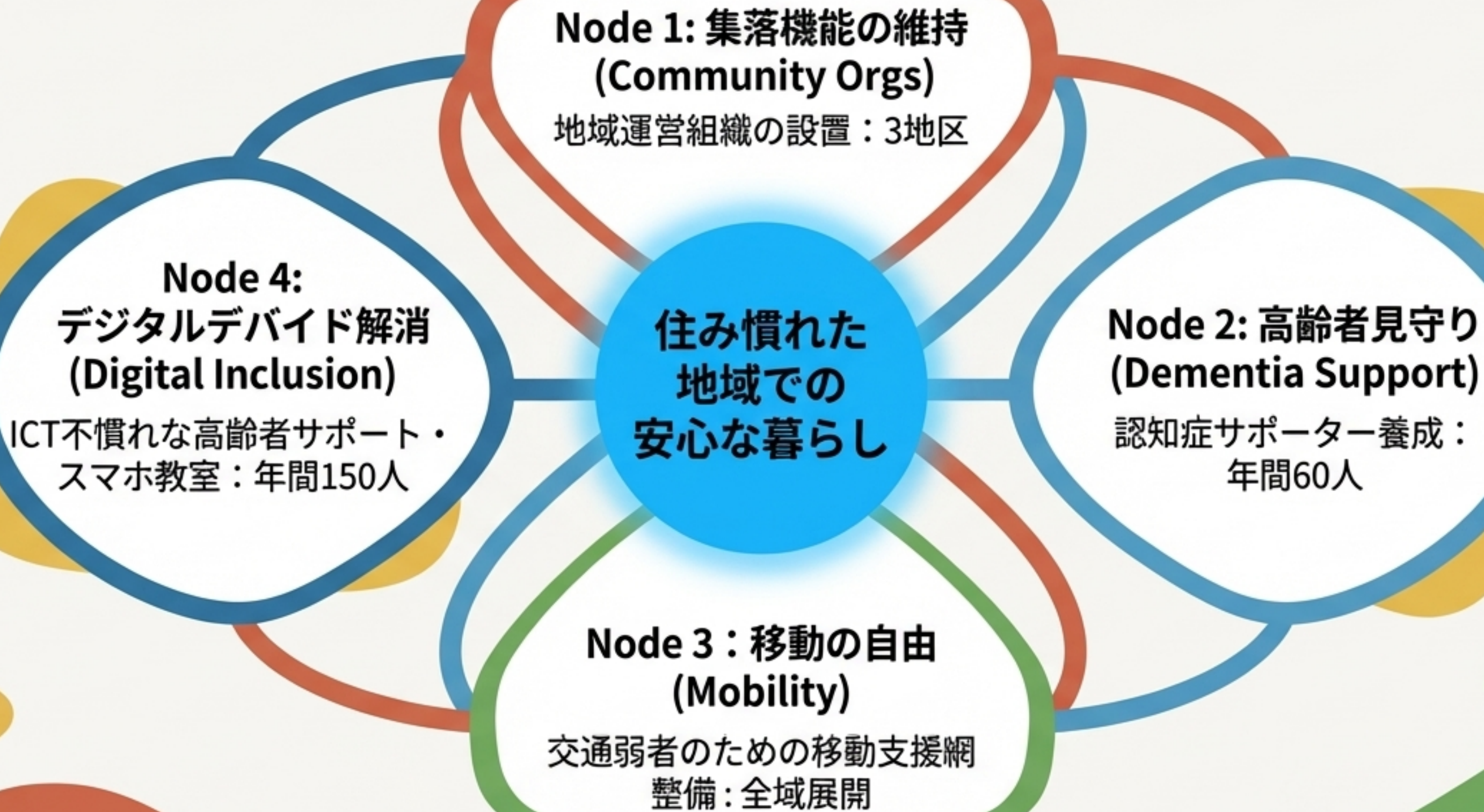
安心して暮らせる地域づくり

住んでよかったと思えるまちづくり

2030 KPI: 町の人口 2,906人

医療・福祉、移動手段、防災インフラを一体的に推進し、持続可能な暮らしの基盤を整備する。

互助・共助を基盤とした生活支援ネットワーク



移住定住と安心のインフラ整備



Callout 1: 移住と住環境 (Migration & Housing)

子育て世代の移住・定住：累計10世帯
空き家改修：累計20戸
新たな住宅建築：累計5戸

Callout 2: 生活基盤ネットワーク (Physical Infrastructure)

安全な水道水の供給（水道普及率）：
84.0%
災害に強い道路環境（町道改良率）：
30.0%



2030年に向けた五ヶ瀬の約束 (KPIサマリー)

仕事を創り、
稼ぐ力を高める

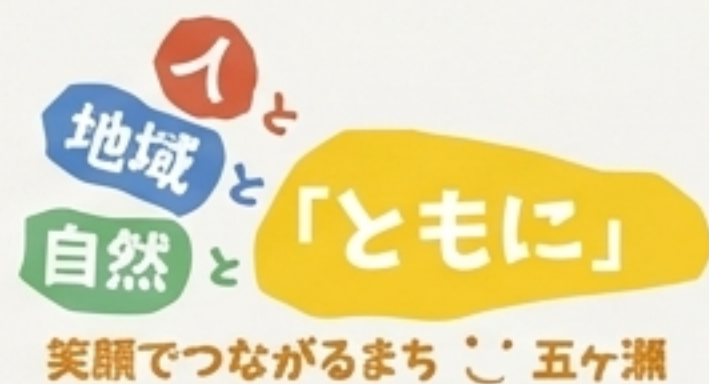
1,500人
(就業者)

次世代を育み、
希望を叶える

12.4%
(年少人口)

安心の基盤を守り、
暮らしを支える

2,906人
(総人口)



行政・地域・住民が「ともに」手を取り合い、持続可能で誰も取り残さない「笑顔でつながるまち」を実現しましょう